



第64回 都城市PTA研究大会 交流プラザ

令和7年1月18日(土)に第64回都城市PTA研究大会が交流プラザで開催されました。

歌手の米良美一氏を招いて「波瀾万丈物語」と題して、講演していただきました。また、「もののけ姫」「ヨイトマケの唄」「心の瞳」の3曲を披露してくださいました。とても素晴らしい歌声でした。

弥五郎どんまつり

山之内小学校・富吉小学校
麓小学校・山之内中学校

弥五郎どんまつりは、毎年 11月3日に開催されます。身の丈4mの巨大な人形「弥五郎どん」が登場し、秋の収穫を感謝するとともに、地域の安全と息災を願って奉納される神楽や郷土芸能の披露などで賑わいます。祭りの一番の見どころは竹で組んだ体に麻の衣をまとい、赤い面をつけた弥五郎どんが登場する「浜殿（はま）下り」です。的野正八幡宮から約600m離れた「弥五郎どんの館」まで、獅子舞や神官たちによる露払いの後に、子どもたちが弥五郎どんを引いて続きます。

「弥五郎どんの館」の前では、中学生による浦安の舞、神楽が奉納され、小学生児童による俵踊り、棒踊りなど各地区に伝わる郷土芸能が披露されます。山之内町に伝わる文化継承の為に、山之内小学校、富吉小学校、麓小学校、山之内中学校の児童生徒が協力して祭りを盛り上げることができ、地域の方々と県内外から来られた方とも触れ合うことができました。地域文化の継承が難しくなってきた昨今ですが、祭りに触れることの大切さを学び子どもたちの笑顔、笑い声がたくさん響いた祭りになりました。



東っ子キッズワークシヨップ

東小学校

令和7年2月9日(日)に未来を担う子どもたちに、将来の夢への種をまき、職業選択や自分の夢を見つけるきっかけづくりを目的とした「第5回東っ子キッズワークシヨップ」を東小学校PTAが開催しました。

本年度も保護者の会社をはじめ、21の企業・団体に協力を頂き、希望の職種の講話や実技等を学ぶことができました。参加した児童たちは、新しい知識を得た喜びや、体験した楽しさを口々に語っていました。

本年度は読売ジャイアンツの選手の方にもサプライズ講師として参加していただきました。児童の将来へ向けての幅広い職業観を培うとともに東小学校のキャリア教育の充実につなげることができました。

今後もこのような活動を通じて、児童の将来の夢への一歩となるよう、また故郷宮崎や日本に貢献できる人材の育成に繋げるという活動が続けられるようにと考えています。



令和7年2月4日(火)に、台湾の苗栗県(びょうりつ)・建中(けんちゅう)小学校の児童16名、教師6名が祝吉小学校に来校し、交流を深めました。

全校児童872名が体育館に集まり建中小学校の児童・先生を歓迎しました。始めに、祝吉小学校で取り組んでいる事、学校の様子などを紹介した後、全校児童で校歌を歌いました。

その後、建中小学校の児童が、台湾の伝統的な踊りを披露したり、なわとびのパフォーマンスを披露したりしてくれました。縄跳びではロープが見えないくらいスピードで、見ていた祝吉小の児童からは歓声が上がっていました。また、建中小学校の紹介、学校の様子などを映像で見せてもらいました。建中小学校に、校長先生から歌のプレゼントもありました。

体育館での交流の後、5年生の各クラスに建中小学校の児童が入り、英語で話をしながら、折り鶴づくりを体験しました。

給食の時間では、子どもたちに人気の「揚げパン」をおいしいと言いながら一緒に食べました。昼休みの時間は一緒に遊び交流を深めました。日本と台湾の文化の違いや生活の違いなどを知ることが出来た交流会となりました。



全校児童と記念写真



地層学習

令和6年11月29日(金)に6年生が宮崎県埋蔵文化センターの協力を得て、地層について学ぶ授業が行われました。校区内にある諏訪神社や、木之川内小学校の裏手にある斜面で、地層について説明を受け、地層の色や断面図から都城盆地の火山の活動やその後の影響を確認しました。

高崎川の河川敷に移動し、火山岩や砂岩など様々な石を採取しました。

教科書には載っていない現在進行形の知識を学び、大変貴重な話を聞くことが出来ました。子どもたちにとって、「ワクワク」する、理科って「楽しい」、歴史って「すごい」と思える授業でした。



門松づくり体験

令和6年12月13日(金)に地域ボランティアの方4名を講師に迎えて3年生が「門松づくり」に挑戦しました。

はじめに、門松についての説明を聞き、その後、みんなで門松づくりに取りかかりました。

まず、土台となるドラム缶に縄を巻く作業から始め、その後土台の中心に3本の竹を立て周りにシラスを入れて固定しました。竹を立てた後、松・南天・みかん・葉牡丹などで周りを飾り付けしていきました。

装飾された植物には一つ一つに意味があり、その説明も受けながら、とても立派な門松を完成させることが出来ました。最後に完成した門松とボランティアの方々と一緒に記念撮影をしました。地域ボランティアの方々がいるからこそできる門松づくりでした。



★総会

令和6年5月25日(土)にM J
ホール中ホールに於いて令和6
年度都城市PTA連絡協議会総
会が開催されました。

令和5年度事業報告をはじめ
とする5つの議案が承認されま
した。また、赤池智和会長が退任
されるのに伴い、吉永健一さん
が出席者の皆さんの承認を得
て、新会長に選出され、令和6年
度がスタートしました。

その後、会場をグランドパ
ティオ都城に移して、懇親会が
開かれました。池田宜永都城市
長をはじめ、来賓の方々、小・中
学校校長・教頭・PTA会長約
170名が参加しました。

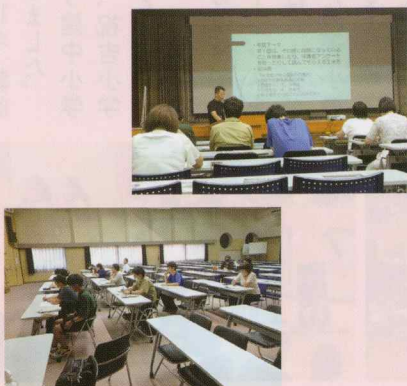


★PTA新聞講習会

令和6年7月6日(土)に宮崎日
新聞社読者室の福重政則氏を講
師に迎えて、広報担当者を対象に
PTA新聞講習会を中央公民館で
開催しました。

PTA新聞の取材と編集の手引
き、過去のPTA新聞コンクール
優秀作品をもとに、新聞作りの基
本について教えていただきました。
また、読者に訴えかける写真の
撮り方や配置、見出しや字体の使
い方、見やすく伝わる新聞のポイ
ントなども分かりやすく丁寧に教
えていただきました。

今後のPTA新聞の制作に役
立つ大変有意義な講習会となり
ました。



★学年・学級委員長研修会

令和6年6月22日(土)に学年・
学級委員長研修会が中央公民館
で行われました。

全体会では都城市社会教育指導
員の横田浩氏による「学年・学級
PTA活動の充実を目指して」と
題しての講話がありました。学年・
学級PTAの大切さを踏まえなが
ら、活動の事業計画、実施までの流
れを説明していただき、活動に
よって得られる効果について話し
てくださいました。また、時代の流
れに則した事業の検証等について
もアドバイスいただきました。

その後、宮崎家庭教育教育サポー
トプログラムトレーナーの方々を
お招きし、「先生といっしょに子
どもを育てよう」のテーマでワー
クショップを実施しました。

グループに分かれて、自己紹介
から始まり、校内の事例を検証す
るなどして、活発な意見交換が行
われました。今後の活動に活かせ
る有意義な研修会となりました。

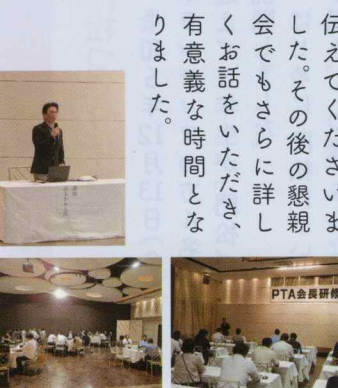


★PTA会長研修会

令和6年8月2日(金)にグ
リーンホテルにてPTA会長研
修会が開催されました。市内小
中学校のPTA会長が参加しま
した。

開会行事の後の研修会では、講
師に元市P連会長の高木かおる
氏を招き、「PTA活動って誰の
為にあるの?」と題して講演して
いただきました。「そもそも
PTAとは必要なのか?という
疑問を抱くよりも、今、子どもた
ちのために親として何をすべき
なのだろうか?と考え、親も子ど
もと一緒に「泣き・笑い・育ち合
う」、そして我が子だけでなく地
域の子どもたちの幸せを願って
いこう!」とご自身の経験をもと
にお話ししてくださいました。

「子育てには大人の知恵と勇気
が必要です。まずは一歩踏み出し
て限りある子育てを、子どもたち
のためにできる事を一生懸命に
なって考えていきましょ!」と
伝えてくださいいま
した。その後の懇親
会でもさらに詳し
くお話をいただき、
有意義な時間とな
りました。



令和6年11月8日(金)に市内各小中学校の校長、PTA会長が集まり教育懇談会がグランドパティオ都場で開催されました。

まず始めに、児玉晴男教育長より「ウェルビーイングとは何?」と題した講話をしていただきました。自分の生きる道だけでなく、家族や友人、自分の住む街・国がどのようにすれば「良い状態」でいられるかについて、考える事だと知ることができ、大変勉強になりました。

その後、清水かな子教育総務課長より「人口増ステージにおける教室不足への対応」、宮崎誠学校教育課長より「南九州大学との協働による不登校対策支援の取組(青空ラボ)」、小岩屋芳郎都城島津邸館長より「都城島津伝承館特別展『室町時代の文化と南九州』」についてそれぞれ説明していただきました。

研修会終了後、情報交換会が行われ、他校の活動の様子等を多く知ることができ、それぞれの学校のPTA活動に大いに役立てられる、大変貴重な時間となりました。



★第69回日本PTA九州ブロック研究大会

長崎大会

令和6年10月26日(土)〜27日(日)に「学びを実践へ!」集まろうで語り合おうでやってみようで」をスローガンに長崎県出島メッセで開催されました。

一日目は九州ブロック研究大会が6つの分科会で開かれ、都城市内からは35名が第1〜5の分科会、特別分科会に分かれて参加しました。

二日目は全体会が行われ、都城市PTA連絡協議会前会長 赤池智和様が表彰を受けられました(P事務局により写真掲載)。

その後、芸人として活動した後、放送作家となられた野々村由紀子氏による「強く生きるためのヒント」野々村由紀子が伝えた人生で大事なこと」と題して記念講演が行われました。

たくさんの方の学びのあった研究大会でした。



★第64回

都城PTA研究大会

令和7年1月18日(土)に交流プラザにて、第64回都城市PTA研究大会が行われました。PTA会員約280名が参加しました。

開会行事では、PTA活動に貢献のあった会員32名が表彰され、代表して妻ヶ丘中学校PTA川等俊一さんが謝辞を述べられました。

その後、高崎小学校父母と先生の会が「心豊かな子どもを育てるPTA活動の充実」、西岳中学校PTAが「子供を中心に会員の親睦や融和を図り、子どもの健やかな成長を育むPTA活動」と題して研究発表を行いました。

講演会では、宮崎県出身のカウンターテナー歌手の米良美一氏が「波瀾万丈物語」と題して、生い立ちや生きながら生まれ変わる喜びについてお話ししてくださいました。また、『もののけ姫』『ヨイトマケの唄』『心の瞳』の3曲を講演会の合間で歌っていただき、迫力ある素晴らしい歌声に感動しました。とても貴重な講演会でした。



今後の行事予定

令和7年	5月24日(土) 総会	MJホール
	10月18日(土)～19日(日)	
	第70回 日本PTA九州ブロック研究大会 福岡大会	マリンメッセ福岡他
	12月6日(土) 第67回 宮崎県PTA研究大会 都城市・三股町大会	MJホール
令和8年	10月24日(土)～25日(日)	
	第71回 日本PTA九州ブロック研究大会 宮崎大会	(会場については予定です)

受賞おめでとうございます

●日本PTA九州ブロック研究大会 感謝状

宮崎県PTA連合会副会長
(都城市PTA連絡協議会前会長)
赤池 智和 様



●宮日PTA新聞コンクール 中学校の部



都城市立姫城中学校
「ひめぎ」



●宮崎県PTA連合会表彰

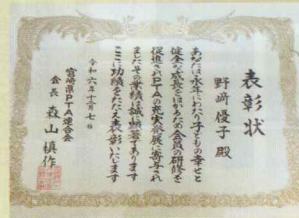
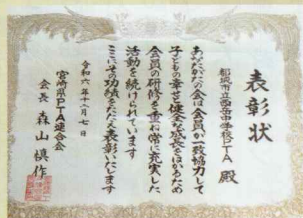
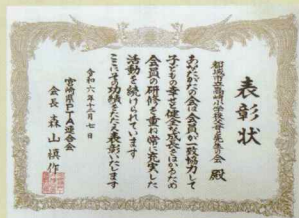
◆団体の部

都城市立高崎小学校
父母と先生の会

都城市立西岳中学校PTA

◆個人の部

都城市立高城小学校PTA
野崎 優子 様



編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、もうすぐ2年が経とうとしています。

自粛していた学校行事が徐々に再開され、子どもたちの日常が戻ってきたなあと感じられる一年でした。

この一年はPTA活動の在り方を見つめ直す大きな機会になり、保護者・学校・地域のつながりの大切さを改めて実感できました。

本年度、市PTAの一員として活動させていただいた事で、たくさんの出会いや学びを得ることができました。

一年間ありがとうございました。

編集委員長 村橋 裕樹

編集委員

吉永 健一	岩元 弘樹
馬籠 友理	鶴崎 一也
日高 翔太	田村 伸也
日高 正太	今村 みゆき
古道 美由紀	村橋 裕樹
赤池 智和	岩下 恵美
開坂 聡	盛留 賢樹
岩間 将一	原口 辰也

【事務局】

岩崎 元子

池田 絹子